



# JPI催しのご案内

2016  
4

公益社団法人日本包装技術協会

## 【研究会の参加申し込み方法について】

JPI ホームページより参加申し込みができます。  
ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

### 開催要領

**会場** 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
**日時** 平成28年4月27日(水)[第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00  
**参加費** JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

### 第1部 第212回生活者包装研究会

13:15~15:00

#### 【テーマ】「わかりやすい」デザインとは～高齢社会の中で、重要な情報を伝えるためのデザインが求められています。事例をあげて説明します。～

保険、銀行、携帯電話などのパンフレットや申込書は「わかりにくい」。自治体から送られてくる通知物は「読みにくい」。パッケージの注意文言は「見にくい」。いま、高齢社会の中で、重要な情報を「わかりやすく」伝えることが、求められています。また、食品表示法の制定や消費者契約法改正の中で、パッケージや印刷物に表示しなくてはならない情報は増えていきます。限りある面積や紙面の中で「わかりやすく」伝えるために何をしなければいけないか。ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会は、重要な情報を「わかりやすく」するための基準を策定し、第三者機関として認証を行っている一般社団法人です。もうすでに、パッケージで認証を取得する企業も出てきました。今回は、事例を交えて「わかりやすい」デザインについて説明します。

【講師】一般社団法人 ユニバーサル コミュニケーション デザイン協会 事務局長 三村 一夫氏  
 【コーディネーター】丸金印刷(株) 営業2部 部長 包装専士 伊藤 究氏  
 サントリービジネスエキスパート(株) SCM本部 包材開発部 専任課長 宮井 清氏

### 第2部 第213回生活者包装研究会

15:15~17:00

#### 【テーマ】アジアにおけるコンビニ中食の実状

2013年、日本国内で5万店舗を超えたコンビニエンス業界。各社は新たな市場をアジアに求め、熾烈な出店競争、顧客争奪戦を繰り広げている。参入の伸びしろがまだまだ大きいASEAN諸国や中国内陸部のほか、既に一定の成熟を見ている台湾など、アジア6か国でのコンビニの状況、そこで扱われる中食の実状を、C/V S向け包材に長年携わってきた佐藤久朗氏(伊藤忠プラスチックス(株))が現地取材から肉薄する。人口動態、インフラの整備状態、食の嗜好性、参入障壁などから、各国の違いが浮かび上がる中、今後コンビニ各社はいかに市場を開拓していくか、また逆にアジア市場から何を学ぶべきかを探っていく。現地コンビニ店舗や中食商品の写真をふんだんに使い、国ごと、店舗ごとの特徴を視覚的に伝える。

【講師】伊藤忠プラスチックス株式会社 包材第二本部 開発・デザイン部長代行 包装専士 佐藤 久朗氏  
 【コーディネーター】旭化成ケミカルズ(株) 樹脂製品事業部 フォーム製品営業部 課長 包装専士 中村 充利氏  
 凸版印刷(株) 総合研究所 事業開発研究所 課長 包装管理士 山田 孝志氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

## 4月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒 )	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

4 月度の見学会はございません。

～平成28年度月例研究会アンケートご回答のお礼 並びに図書券の当選結果について～

過日会員各位に配布し実施致しました「平成28年度月例研究会アンケート」におかれましては、多くのご回答を頂き誠に有難うございました。

事務局では頂いた貴重なご意見を月例研究会の運営に反映して参ります。

なお、抽選の結果下記5名の方々に図書券を贈呈致します。

当選者

中村産業(株) 中村様 / 日野出(株) 山元様 / 富士通テレコムネットワークス(株) 秋元様 / (株)サンエー化研 渡辺様 / (株)日立システムズ 高橋様

また、平成28年度の年間スケジュールが決定致しましたので下記にてご報告致します。何卒ご予約頂ければ幸いです。

平成28年度JPI月例研究会年間開催スケジュール(関東開催)

開催日	テーマ(仮)	開催日	テーマ(仮)
4月27日	「わかりやすい」デザインとは	10月27日	縦ピローに関する包装機械動向
	アジアにおけるコンビニ中食の実状		バイオプラの動向
5月26日	容器包装リサイクル制度見直しのゆくえ	11月24日	段ボールの包装改善(シェルフレディ・他)
	精密電子機器部品における輸送包装の実例		緩衝包装設計の基礎と落下シミュレーションを用いた設計・改善事例
6月29日	消費者の視線を可視化する —アイトラッキングデータを読み解く—	12月15日	フードプリンターの使用事例
	無菌ペットボトル充填システムについて		容器とイノベーション
7月21日	ハラル食品とその周辺対応について	平成29年 1月26日	最新の海外物流事情
	ヨーロッパにおける循環経済・リサイクル社会の構築に関する現状		JR貨物の輸送環境について
8月25日	ロボットの効果的な使用事例	平成29年 2月23日	材料分析の基礎と技術動向
	包装資材における特許・実用新案の動向について		PETボトルの基礎と技術動向
9月20日	スマイルケア食(介護食)の動向	平成29年 3月23日	海外の包装自動機械の動向(展示会報告)
	UDの開発事例		空港内オペレーションの実態
注) 開催日とテーマは変更する場合がございます。 毎月発行するパンフレットにてご確認ください。		海外パッケージ事情 (東南アジア地域、包装機械)	

◆お申込及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 月例研究会係 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 e-mail:satou@jpi.or.jp

4月 第22回包装新人研修コース

～包装にこれから携わる人の入門講座～

開催日:平成28年4月21日(木)・22日(金)  
2日間合宿制

会場:セミナーハウス「クロス・ウェーブ船橋」  
千葉県船橋市本町2-9-3

定員:30名 \*定員になり次第締切

受講料:会員1名/91,800円 一般1名/97,200円  
会員3名以上同時申込割り 1名/71,280円

【申込方法】

当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)もしくは、  
専用パンフレットにてお申込み下さい。

5月 第49回包装基礎コース

～包装の全分野における体系的短期間入門及び実践講座～

開催日:平成28年5月11日(水)・12日(木)・13日(金)・19日(木)・20日(金)  
5日間

会場:(公社)日本包装技術協会 会議室  
中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

定員:70名 \*定員になり次第締切

受講料:会員1名/61,560円 一般1名/75,600円

【申込方法】

当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)もしくは、  
専用パンフレットにてお申込み下さい。

◆お申込及びお問合せ先◆

(公社)日本包装技術協会 包装新人研修コース・包装基礎コース 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させて頂きます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>